

# 平成30年度少子化対策 関係予算

## 少子化対策関係予算の概要（平成28～30年度）

（単位：百万円）

項目		予算額（当初）			決算額	
		28年度	29年度	30年度	28年度	
重点課題	(1) 子育て支援施策を一層充実させる。	954,863	1,163,900	1,332,621	981,940	
	(2) 若い年齢での結婚・出産の希望が実現できる環境を整備する。	19,773	20,112	19,080	17,376	
	(3) 多子世帯へ一層の配慮を行い、3人以上子供が持てる環境を整備する。	—	—	—	—	
	(4) 男女の働き方改革を進める。	512,446	545,849	592,098	458,284	
	(5) 地域の実情に即した取組を強化する。	499	575	999	2,030	
	小 計	1,487,581	1,730,436	1,944,798	1,459,630	
きめ細かな少子化対策の推進	(1) 結婚、妊娠・出産、子育ての各段階に応じ、一人一人を支援する。	①結婚	8	8	8	69
		②妊娠・出産	32,233	35,997	36,913	26,492
		③子育て	2,499,042	2,545,223	2,592,499	3,377,142
		④教育	2,129	2,626	2,637	1,481
		⑤仕事	—	—	—	—
	(2) 社会全体で行動し、少子化対策を推進する。	①結婚、妊娠、子供・子育てに温かい社会づくり	103	110	105	35
		②企業の取組	6,027	10,506	23,959	3,362
	小 計		2,539,542	2,594,470	2,656,121	3,408,581
総 計		4,027,123	4,324,906	4,600,919	4,868,211	

注1：表は、基本的に「少子化社会対策大綱」（平成27年3月閣議決定）の主要施策に従い、社会保障関係費に限らず、一般会計及び特別会計の予算について整理している。

注2：当初予算の総計であり、補正予算は含まない。また、少子化対策以外の目的で実施している施策と一体的に予算計上している施策については、少子化対策関連分の予算額が特定ができないことから、表の額には含めていない。

注3：複数の項目に重複して該当する施策の予算額については、いずれか1つの項目に計上している。